

# 派遣スタッフアンケート 2011 集計結果(ダイジェスト版)

こちらはダイジェスト版になります(最後に「報告書」の案内を掲載しています)。

## 《趣旨と実施時の背景》

派遣労働ネットワークでは、2～3年ごと(1994年、1998年、2001年、2004年、2006年、2008年)に、派遣スタッフアンケートを実施してきました。

アンケート結果の分析により、派遣スタッフが低賃金におかれ、しかも収入が下落傾向にあること、生活苦、将来が不安な状況におかれていること等の実情がわかり、その後の活動に貢献しています。

今回の派遣スタッフアンケートは、2011年の前半(1月～5月)に実施しました。2008年の「リーマンショック」、その後の“派遣切り”から回復できずにいるうえに、東日本大震災がおそい、ただでさえ深刻な雇用状況にさらなる打撃となりました。

3月11日以降は、記述欄などで、震災の影響を訴える声が目立っています。

## 《アンケート概要》

対象：派遣労働者あるいは最近派遣就労していた人  
時期：2011年1月6日～2011年5月31日  
方法：インターネットからの回答  
件数：323件(すべてインターネットによる回答)

## 《アンケート結果の傾向》

### 1. あらゆる職種で派遣ありが定着

今回のアンケート回答者は、男女比は前回と同様の1対2の結果でした。女性の方が多数ですが、男性が当初より増えて、一定の比率を占めるようになっています。

「家族」の回答は、既婚者の比率が下がりました。

従事していた仕事は、いわゆる26業種以外の回答が依然相当数みられ、あらゆる職種で派遣があるという状況は定着しているようです。

### 2. 引き続き、低水準におかれる賃金

賃金が引き続き、低水準におかれていることがわかりました。東京就労者の回答が2008年以上に多かったこともあり(2008年26.8%→2011年37.2%)、時給平均額(全国平均)は、若干上昇していますが(2008年1,288.5円→2011年1310.6円)、首都圏平均は、前回よりさらに減少しています(2008年1,508.6円→2011年1504.5円)。また、中央値や月収、年収などでも引き続きの下落傾向が見て取れます。

詳細を見ると、ごく一部に高額報酬の人がいて、あとの大多数は、生活が苦しいほどの収入という構図になっています。

### 3. 正社員との格差、苦しい生活

8割超(84.8%)が正社員との格差を感じていて、7割近く(68.7%)が、「今の仕事の収入では生活が苦しい」と回答しています。どのあたりに格差を感じるかは、2006年、2008年と同様、賃金(73.4%)・一時金(63.5%)・退職金(60.1%)など収入関連の格差を選択する回答が多くなっています。

また、生活苦が常態化していて、「生活が大変苦しい」の回答が高止まり(32.8%)して、深刻さが増しています。記述回答を見ますと、年金、健康保険料が払えない、食費まで切り詰めているなど、通り一遍の節約を超えて、最低限必要なものにまで及んでいるという訴えが見られます。

### 4. 「事前面接」トラブルが相変わらず蔓延

派遣先によるスタッフ特定行為(事前面接)を経験している人が約7割(70.3%)いました。多くは、「職場見学」、「業務確認」といった名目にしてはいるものの、相変わらず減っていないことがわかりました。一方、派遣先の特定行為禁止について、「知っている」人は、増加しています(2008年40.0%→2011年53.9%)。

“事前面接”における経験では、「仕事が決まらなかった」(34.7%)という回答が上位に入っていて、「年齢を理由に断られた」(17.6%)、「セクハラ、パワハラにあった」(14.9%)、「選択肢以外のことではいやな思いをした」(16.7%)等の選択が、前回より増えています。

### 5. 「交通費が支給されない」が増加。支給、非課税化の希望強し

通勤交通費が全額支給、一部支給されている人がともに前回より減少、支給なしの回答が増加しました(2008年50.9%→2011年57.0%)。1994年の調査開始以来、派遣スタッフは「通勤交通費の支給なし」が多数である傾向が続いています。

記述欄などで、通勤交通費の自己負担が家計を圧迫している、実際にかかった通勤費を非課税扱いにしてほしいとの声が目立ちます。

### 6. 生活と仕事の両立が困難

家庭生活(出産・育児・介護等)と仕事の両立について、「両立できると思わない」と回答する派遣スタッフが約6割(59.4%)で、「両立できると思う」(23.8%)を大きく上回っています。

両立の障害になっている理由を複数回答で答えてもらったところ、「収入が充分でない」(52.3%)が一位で、調査のたびに増加しています(2006年36.6%→2008年44.5%→2011年52.3%)。

他の選択肢も殆ど前回より増加傾向で、「休暇等の制度が不十分」(32.2%)、「制度が実質的に利用できない」(32.5%)、「職場復帰ができない(仕事が紹介してもらえない)」(28.2%)を選択している人が多くなっています。

### 7. 切実な均等待遇への要求

生活に支障があるほどに収入が少なく、家庭生活と仕事との両立ができない、雇用の継続も不安定、失業した時、次の仕事を確保しようとしても、派遣先の“選別”、年齢差別等で、「仕事が決まらない」ことも多い。

深刻な状況におかれた派遣スタッフの正社員との均等待遇への要求は切実です。今回、「正社員との均等待遇を保証する規定」(問13)や、いわゆる「みなし雇用制度」(問33)について質問を新設しました。

「均等待遇保証の規定があった方がいいと思う」と回答した人は77.7%、「違法な状態で働かされた場合に、派遣先との直接雇用にみなす制度があったらいいと思う」との回答が65.3%になりました。

## 8. 将来が不安、正社員になりたい

将来の就労について、2008年調査時と同様、「正社員になりたい」(62.8%)と考えている人が、「派遣スタッフを続けたい」(22.0%)を上回る結果となりました。

派遣先への直接雇用制度を知っているという人も、前回よりも増えています(2008年57.8%→2011年61.9%)。しかし、「派遣は正社員への“橋渡し”の機能を持っているか」という新設の質問では、「“橋渡し”の機能はない」考える人が約6割(「あまりない」31.0%、「全くない」30.0%)でした。

紹介予定派遣が実施され、直接雇用の行政指導がおこなわれているにもかかわらず、「正社員への途」が遠いと感じる派遣スタッフが少なくありません。

「派遣を選択した理由」も、「正社員として働ける適当な企業がなかったから」が最も多く(55.1%)、消極的選択であることがわかります。

「現在困っていること」を複数回答で答えてもらった質問では、「将来に不安がある(貯金ができない、健康不安等)」(60.1%)、「仕事のわりに合わない待遇(賃金、福利厚生他)」(41.8%)の選択の多さが際立っていました。

また、「不当な不利益変更(賃金ダウン他)があった」が、前回から最も選択が増えた回答でした(2008年5.1%→2011年14.9%)。

## 《属性》

### 性別

	2001年		2004年		2006年		2008年		2011年	
男	47	14.03%	25	14.5%	97	21.8%	217	33.4%	108	33.4%
女	288	85.97%	147	85.5%	348	78.2%	433	66.6%	215	66.6%

※ 男女比は前回と同率(1対2)の結果になりました。

### 家庭

	2001年		2004年		2006年		2008年		2011年	
①既婚	101	30.15%	62	36.0%	152	34.2%	267	41.1%	101	31.3%
②独身(単身)	77	22.99%	52	30.2%	152	34.2%	181	27.8%	108	33.4%
③独身(家族同居)	102	30.45%	52	30.2%	105	23.6%	187	28.8%	84	26.0%
その他	—	—	—	—	—	—	12	1.8%	8	2.5%
無回答など	55	16.42%	6	3.5%	36	8.1%	3	0.5%	22	6.8%

## 扶養家族

	2006年		2008年		2011年	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
扶養家族あり	56	12.6%	127	19.5%	50	15.5%
扶養家族なし	349	78.4%	509	78.3%	260	80.5%
無回答	40	9.0%	14	2.2%	13	4.0%

※ 前回よりも「扶養家族あり」が減少しています。

## 扶養家族数

2006年		2008年		2011年	
扶養数	回答数	扶養数	回答数	扶養数	回答数
1人	19	1人	53	1人	21
2人	16	2人	40	2人	19
3人	6	3人	22	3人	9
4人	3	4人	11	4人	1
7人	1	5人	1	5人	—

## 年齢

	2001年		2004年		2006年		2008年		2011年	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
20歳以下	5	1.49%	0	0.0%	3	0.7%	5	0.8%	1	0.5%
21歳～25歳	33	9.85%	7	4.1%	33	7.4%	58	8.9%	8	2.7%
26歳～30歳	99	29.55%	48	27.9%	95	21.3%	154	23.7%	34	11.3%
31歳～35歳	66	19.70%	54	31.4%	127	28.5%	157	24.2%	67	21.2%
36歳～40歳	39	11.64%	41	23.8%	77	17.3%	123	18.9%	74	23.0%
41歳～50歳	38	11.34%	15	8.7%	64	14.4%	120	18.5%	107	30.2%
51歳～	5	1.49%	1	0.6%	9	2.0%	33	5.1%	19	6.8%
無回答など	50	14.93%	6	3.5%	37	8.3%	—	—	13	4.5%
平均年齢	—		—		34.05歳		35.12歳		38.86歳	

※ 生まれた年の回答から満年齢を算出しました。平均年齢が上昇しています。

## 就労地域

就労している（直近で就労していた）都道府県を回答してもらっています。

今回のアンケートでは、東京都で就労した人の回答率が、2008年よりも増加しています（2008年 26.8%→2011年 37.2%）。

## 《従事している仕事》

派遣法でのいわゆる26業種

従事している仕事	2006年		2008年		2011年	
1. SE・プログラマー	20	4.5%	23	3.5%	13	4.0%
2. 機械設計	3	0.7%	12	1.8%	4	1.2%
3. 放送機器操作	0	0.0%	2	0.3%	0	0.0%
4. 放送番組演出	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
5. 事務用機器操作(OA機器操作)	72	16.2%	57	8.8%	59	18.3%
6. 通訳、翻訳、速記	5	1.1%	9	1.4%	7	2.2%
7. 秘書	3	0.0%	7	1.1%	2	0.6%
8. ファイリング	4	0.9%	4	0.6%	1	0.3%
9. 調査	1	0.2%	8	1.2%	4	1.2%
10. 財務(経理)	21	4.7%	22	3.4%	7	2.2%
11. 取引文書作成(貿易事務)	8	1.8%	5	0.8%	0	0.0%
12. デモンストレーション	3	0.7%	6	0.9%	2	0.6%
13. 添乗業務	0	0.0%	2	0.3%	1	0.3%
14. 建造物清掃	1	0.2%	3	0.5%	1	0.3%
15. 建造物設備運転、点検、整備	1	0.2%	5	0.8%	0	0.0%
16. 受付・案内、駐車場管理等	9	2.0%	12	1.8%	2	0.6%
17. 研究開発	13	2.9%	9	1.4%	8	2.5%
18. 事業の実施体制の企画、立案	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%
19. 書籍等の制作・編集	4	0.9%	9	1.4%	5	1.5%
20. 広告デザイン	5	1.1%	6	0.9%	4	1.2%
21. インテリアコーディネーター	4	0.9%	1	0.2%	0	0.0%
22. アナウンサー	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
23. OAインストラクション	2	0.4%	1	0.2%	2	0.6%
24. テレマーケティング	6	1.3%	8	1.2%	9	2.8%
25. セールスエンジニアの営業、金融商品の営業	3	0.7%	4	0.6%	3	0.9%
26. 放送番組などの大道具・小道具	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

26業種以外

従事している仕事	2006年		2008年		2011年	
27. 営業(上記以外)	15	3.4%	17	2.6%	7	2.2%
28. 販売	23	5.2%	34	5.2%	9	2.8%
29. テレフォンアポインター	4	0.9%	8	1.2%	3	0.9%
30. (金融機関の)督促業務	2	0.4%	0	0.0%	1	0.3%
31. 介護・福祉職	8	1.8%	13	2.0%	6	1.9%
32. 製造業務	29	6.5%	80	12.3%	33	10.2%
33. 軽作業等(倉庫内商品仕分け、引越し、イベント設営業務等含む)	—	—	38	5.8%	20	6.2%
34. 一般事務	78	17.5%	107	16.5%	40	12.4%
35. 営業事務	20	4.5%	38	5.8%	16	5.0%
36. 総務事務	14	3.1%	18	2.8%	2	0.6%
37. 庶務(事務的業務を含む部署内の所用を担当)	21	4.7%	17	2.6%	10	3.1%
38. カスタマーサポート、ユーザーサポート	9	2.0%	11	1.7%	13	4.0%
39. その他	29	6.5%	53	8.2%	29	9.0%

無回答	5	1.1%	—	—	—	—
-----	---	------	---	---	---	---

《派遣スタッフの平均時給》

	2004年	2006年	2008年	2011年
時給平均(総合)	1,429.6円	1,327.0円	1,288.5円	1310.6円
首都圏平均	1,563.7円	1,511.4円	1,508.6円	1504.5円

＜男女別時給平均＞

	2004年		2006年		2008年	
	時給平均	首都圏平均	時給平均	首都圏平均	時給平均	首都圏平均
男性	1492.9円	2125.6円	1370.1円	1581.8円	1297.6円	1539.6円
女性	1419.2円	1511.5円	1314.3円	1492.0円	1284.3円	1495.7円

	2011年	
	時給平均	首都圏平均
男性	1314.8円	1511.6円
女性	1308.7円	1501.4円

《派遣スタッフの年収》

	2004年		2006年		2008年		2011年	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
0円	4	2.3%	6	1.3%	21	3.2%	3	0.9%
100万円未満(0円以外)	20	11.6%	50	11.2%	63	9.7%	37	11.5%
100万円以上 200万円未満	30	17.4%	86	19.3%	134	20.6%	73	22.6%
200万円以上 300万円未満	59	34.3%	156	35.1%	226	34.8%	118	36.5%
300万円以上 400万円未満	24	14.0%	73	16.4%	105	16.2%	47	14.6%
400万円以上	9	5.2%	28	6.3%	60	9.2%	21	6.5%
無回答など	26	15.1%	46	10.3%	41	6.3%	24	7.4%

2004年 平均 216万1315円 (0円を除いた平均222万2197円)

2006年 平均 226万3692円 (0円を除いた平均229万8252円)

2008年 平均 230万8251円 (0円を除いた平均239万0689円)

2011年 平均 224万6522円 (0円を除いた平均226万9291円)

＜男女別年収平均＞

(2011年)

	全国	0を除外	首都圏
男性	243.25万円	245.64万円	279.28万円
女性	214.88万円	217.09万円	243.49万円

## 《派遣就労での収入と生活》

あなたの賃金と仕事は見合っていると思いますか？

	2006年		2008年		2011年	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1. 仕事に賃金が見合っている	103	23.1%	148	22.8%	84	26.0%
2. どちらともいえない	176	39.6%	272	41.8%	115	35.6%
3. 仕事が賃金に見合っていない	140	31.5%	213	32.8%	113	35.0%
4. その他	4	0.9%	15	2.3%	10	3.1%
無回答	22	4.9%	2	0.3%	1	0.3%

## 《正社員との格差》

あなたは、正社員と派遣スタッフの格差を感じますか？

	2008年		2011年	
	人数	割合	人数	割合
1. 格差を感じる	550	84.6%	274	84.8%
2. 格差を感じない	55	8.5%	26	8.0%
3. わからない	42	6.5%	21	6.5%
無回答	3	0.5%	2	0.6%

どのような点に格差を感じますか（複数回答）

	2006年		2008年		2011年	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1. 賃金	268	60.22%	430	66.2%	237	73.4%
2. 福利厚生	224	50.34%	324	49.8%	183	56.7%
3. 有給休暇	160	35.96%	249	38.3%	123	38.1%
4. 健康診断	104	23.37%	151	23.2%	113	35.0%
5. 安全対策	25	5.62%	81	12.5%	51	15.8%
6. 研修	103	23.15%	160	24.6%	119	36.8%
7. 育児・介護休業	128	28.76%	175	26.9%	104	32.2%
8. 一時金（賞与）	321	72.13%	378	58.2%	205	63.5%
9. 退職金	269	60.45%	349	53.7%	194	60.1%
10. 上司の指示の出し方	105	23.60%	135	20.8%	83	25.7%
11. 仕事の与えられ方	165	37.08%	233	35.8%	113	35.0%
12. 職場のスタッフとして尊重されているか	149	33.48%	204	31.4%	111	34.4%
13. その他	37	8.31%	56	8.6%	31	9.6%
選択なし（参考）	—	—	78	12.0%	34	10.5%

※ 前回、前々回に引き続き、賃金、一時金、退職金の回答が多い。

## < 契約期間と就労期間 >

現在（あるいは直近）の仕事の1回あたりの契約期間はどのぐらいですか？

	2004年		2006年		2008年		2011年	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
1カ月未満	—		1	0.2%	13	2.0%	4	1.2%
1カ月	13	7.6%	25	5.6%	43	6.6%	33	10.2%
1カ月超2カ月未満	—		1	0.2%	1	0.2%	0	0.0%
2カ月	8	4.7%	17	3.8%	16	2.5%	14	4.3%
3カ月	85	49.4%	161	36.2%	262	40.3%	139	43.0%
3カ月超6カ月未満	—		6	1.3%	10	1.5%	2	0.6%
6カ月	33	19.2%	111	24.9%	132	20.3%	70	21.7%
6カ月超12カ月未満	4	2.3%	2	0.4%	11	1.7%	1	0.3%
12カ月	12	7.0%	72	16.2%	114	17.5%	38	11.8%
12カ月超	—		11	2.5%	16	2.5%	3	0.9%
長期	1	0.6%	3	0.7%	1	0.2%	—	—
1～3カ月	1	0.6%	—		—		—	—
無回答など	15	8.7%	35	7.9%	31	4.5%		

## << 過去データとの比較 >>

契約期間の平均など

	契約期間平均	3カ月契約
2001年	5.34 カ月	29.6%
2004年	4.27 カ月	49.4%
2006年	5.97 カ月	36.2%
2008年	6.20 カ月	40.3%
2011年	4.86 カ月	43.0%

※ 契約期間の平均が短くなっていて、雇用の細切れ化が深刻です。

## < 就労日数 >

昨年何日ぐらい就労しましたか？

	2004年		2006年		2008年		2011年	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
1. 139日以下	32	18.6%	54	12.1%	96	14.8%	61	18.9%
2. 140～169日	17	9.9%	32	7.2%	44	6.8%	21	6.5%
3. 170～199日	11	6.4%	33	7.4%	66	10.2%	20	6.2%
4. 200～229日	35	20.3%	100	22.5%	131	20.2%	56	17.3%
5. 230～259日	49	28.5%	148	33.3%	215	33.1%	111	34.4%
6. 260日以上	11	6.4%	36	8.1%	86	13.2%	42	13.0%
無回答など	17	9.9%	42	9.4%	12	1.8%	12	3.7%

## 《育児などの（家庭）生活と仕事の両立》

現在の仕事で、仕事と（家庭）生活（出産、育児、介護等）との両立ができますか？

	2006年		2008年		2011年	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1. 思う	99	22.2%	140	21.5%	77	23.8%
2. 思わない	221	49.7%	368	56.6%	192	59.4%
3. わからない	88	19.8%	132	20.3%	50	15.5%
無回答	37	8.3%	10	1.5%	4	1.2%

※ 「両立ができると思わない」と考える人が、「思う」を大きく上回っています。

## 《派遣先での事前面接》

派遣先での事前面接や採用試験はありましたか？

	2001年		2004年		2006年		2008年		2011年	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
あり	274	81.79%	146	84.9%	318	71.5%	481	74.0%	227	70.3%
なし	61	18.21%	20	11.6%	94	21.1%	158	24.3%	88	27.2%
無回答	—	—	6	3.5%	33	7.4%	11	1.7%	8	2.5%

※ 前回調査と同様、圧倒的多数が「事前面接」を経験しています。

事前面接や採用試験など、派遣先が派遣スタッフを特定の目的とする行為は法律（指針）で禁止されていますが、そのことはご存知でしたか？

	2006年		2008年		2011年	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1. 知っていた	160	36.0%	260	40.0%	174	53.9%
2. 知らなかった	251	56.4%	377	58.0%	142	44.0%
無回答	34	7.6%	13	2.0%	7	2.2%

※ 特定行為の禁止を知っている人が増加しました。

## 《通勤交通費の支給》

通勤交通費は別途支給されますか？

	2004年		2006年		2008年		2011年	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
全額支給	37	21.5%	126	28.3%	160	24.6%	68	21.1%
支給されない	115	66.9%	235	52.8%	331	50.9%	184	57.0%
一部支給	16	9.3%	52	11.7%	150	23.1%	54	16.7%
その他	—	—	—	—	6	0.9%	10	3.1%
無回答	4	2.3%	32	7.2%	3	0.5%	7	2.2%

※ 通勤交通費の支給が前回より減少しています。

### 《正社員との均等待遇（新設）》

正社員との均等待遇を保証する規定が現在はありませんが、あったらいいと思いますか？

	2011年	
1. 思う	251	77.7%
2. 思わない	24	7.4%
3. わからない	36	11.1%
無回答	12	3.7%

### 《派遣の正社員への“橋渡し”機能（新設）》

派遣で働くことが、正社員への“橋渡し”の機能を持っていると思いますか。

	2011年	
1. 大いにある	30	9.3%
2. 少しある	90	27.9%
3. あまりない	100	31.0%
4. 全くない	97	30.0%
無回答	6	1.9%

### 《“みなし雇用制度”について（新設）》

（派遣労働で）違法な状態で働かされた場合に、（その雇用について）派遣先との直接雇用  
にみなす制度（みなし雇用制度）があったらいいと思いますか？

	2011年	
1. 思う	211	65.3%
2. 思わない	24	7.4%
3. わからない	83	25.7%
無回答	5	1.5%

### 《今後の就労希望》

あなたは今後どのような働き方を希望しますか？

	2006年		2008年		2011年	
1. 正社員の就職を希望している	259	58.2%	452	69.5%	203	62.8%
2. 派遣スタッフを続けたい	98	22.0%	131	20.2%	71	22.0%
3. その他	53	11.9%	61	9.4%	40	12.4%
無回答	35	7.9%	6	0.9%	9	2.8%

## 「派遣スタッフアンケート 2011 集計結果報告」案内

### <内容>

- ・「派遣スタッフアンケート 2011」について（趣旨、概要、傾向）
- ・回答者プロフィール（性別、年齢、家族、扶養家族、就労地域）
- ・従事している仕事（職種）
- ・契約と実際の仕事内容
- ・賃金（男女別、職種別、首都圏と全国の比較、中央値）
- ・契約労働時間
- ・実際の労働時間
- ・先月の月収
- ・昨年の年収
- ・労働と待遇が見合っているか
- ・就労での収入と生活
- ・生活のためにたてている対策
- ・正社員と派遣スタッフとの格差
- ・正社員との均等待遇の規定について（新設）
- ・契約期間と契約更新
- ・通算就労期間
- ・派遣先でのスタッフ特定行為（事前面接）
- ・通勤交通費の支給
- ・社会保険の加入
- ・雇用保険の加入
- ・離職票発行、失業給付時のトラブル
- ・有給休暇
- ・育児などの（家庭）生活と仕事との両立
- ・年間の就労日数、不就労期間とのその理由
- ・今後の就労希望（「正社員への就職」か「派遣就労の継続」か）
- ・派遣先への直接雇用制度の周知度
- ・派遣の正社員への“橋渡し”機能（新設）
- ・「みなし雇用制度」について（新設）
- ・派遣の仕事を選んだ理由（複数回答）
- ・現在困っていること（複数回答）
- ・自由記述欄

※ 「派遣スタッフアンケート 2011 報告」ご希望の方は、事務局までお問い合わせください。